

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス オペラLABOwest		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 15日		2026年 1月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	41人	(回答者数) 27人
○従業者評価実施期間	2026年 2月 16日		2026年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	指導員が、オペラ歌手、ピアニスト、バイオリニスト、海外で活躍している画家、教員免許や保育士免許、調理師免許の取得者などの有識者であるので、音楽、アート、クッキングに特化した専門的な支援を提供している。	音楽・アート・クッキングに特化した療育を行い、年1回の発表会に向けて、オペラLABOオリジナルオペラを指導員と児童全員で創り上げ発表している。(歌、演技、演奏、小道具作り、大道具作り等) 協調性・創造性・意欲・発信力・表現力・集中力・発想力・達成感・社会性など様々な効果が得られ、児童の成長を促すイベントを行っている。	オペラの発声法を取り入れることで、代謝を良くし、肺機能を高め、歌うときに必要な横隔膜などのインナーマッスルや付随する腹筋、脊柱起立筋などに働きかけ、こどもらしい元気な声で表現できることを目指している。
2	未就学児～高校生までの児童のそれぞれの能力に合わせた音楽の個人指導の療育もあるので、入所から長く続けて利用している児童が多い。また、アート・クッキング・オペラ・ボードゲーム・昔遊び・遠足・畑体験などのグループ活動を通して、楽しく自然にコミュニケーション能力を育てている。	子どもたちの好きなこと、得意なことを見つけ出し、その能力を最大限に引き延ばせるよう、感性教育を行っている。子どもたちがやりたいことを自由に選択できるよう、環境を整えている。	専門性の高い指導員が支援に当たっているが、今後さらに様々な専門の方を特別講師として招き、より充実したプログラムを提供していく。今年度より新たなダンス専門の先生に来ていただいている。
3	資格を持った指導員によるクッキング療育は、身体は食から作られているという概念のもと、身体に良い食材や栄養について学び、クッキングを楽しむことで食べ物の好き嫌いをなくす、作ったものを感謝していただく心を育てている。	季節の素材や材料を取り入れ、楽しみながらクッキングを行い、将来に役立つ技術や知識を身に付けることができる。工程が少なく、子どもに分かりやすい言葉で説明し、食べることに興味・関心がわくように工夫している。	土曜日や祝日にクッキングを行い、より多くの児童が参加できるようにしている。さらに、食育担当指導員だけでなく、全職員に研修することで、より充実した食育を提供していきたい。